

巻寿司カッター (TK-2)

取扱説明書



本機を正しく安全に使用して頂く為に
使用前に必ずお読み下さい。

機種/型式	巻寿司カッター (TK-2)
本体寸法	36W×41D×58H(cm)
本体重量	17kg



株式会社 TOP

大阪府吹田市垂水町 3-17-10

06-6380-3577

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に、死亡・重傷・事故の原因になります。
下記をよくお読みの上、必ず指示通りに従い
本機を使用してください。



巻寿司以外のものは本機で切らない。 故障や怪我の原因になります。	 禁止
カッター刃の洗浄は付属の専用ブラシで洗浄する。 柔らかいスポンジやフキンなどで洗浄すると スポンジやフキンが切れて、 指や手を切り大ケガの原因になります。	 禁止
カッター刃に直接、指や手(人体)で触らない。 刃で手や指を切り、大ケガの原因になります。	 禁止
分解・改造はしない。 故障や事故の原因になります。	 禁止
幼児・子供には触らせない。 故障や事故の原因になります。	 禁止

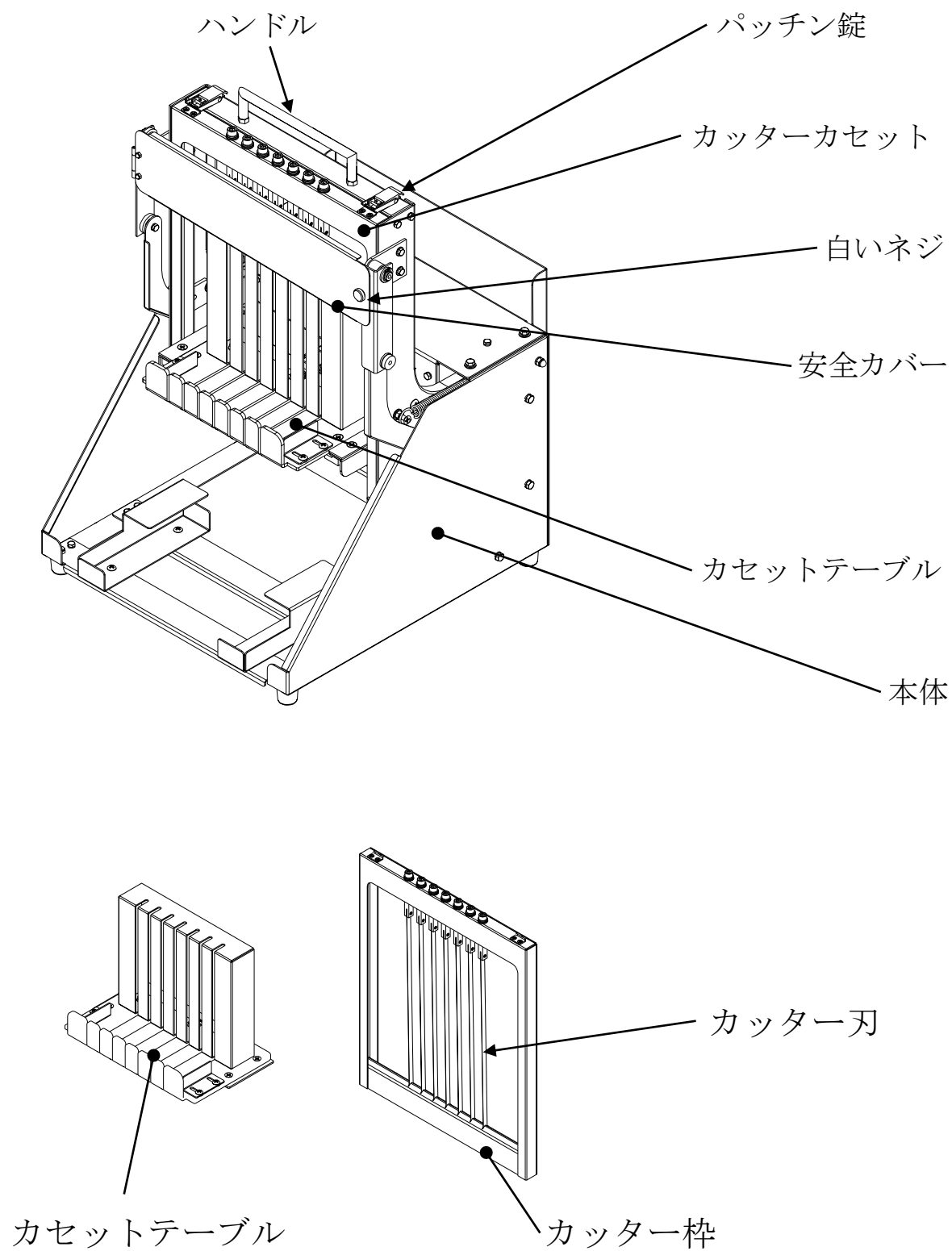


注意

誤った取扱いをしたときに
死亡や重症などに結びつく可能性の
あるもの

使用後は、本機の清掃を徹底してください。 部品劣化や、破損の原因になります。	 拭き取る
使用中は安全カバーの必ず閉めて使用してください。 事故や故障、怪我の原因になります。	 カバーを閉める
本機を洗浄する際は必ず、付属の専用ブラシを 使用してください。 事故や故障、怪我の原因になります。	 指示に従う
本機を洗浄する際は必ず、付属の手袋を使用し、 両手で行ってください。 事故や故障、怪我の原因になります。	 指示に従う
本機は事故や故障、怪我の防止の為、安定した 平らな台の上で使用し、作業を行ってください。 転倒すると機械・家屋の破損や怪我の原因になります。	 水平に据付
機械管理理解者の下で使用してください。 理解せずに使用すると、事故や故障、怪我の原因に なります。	 理解する

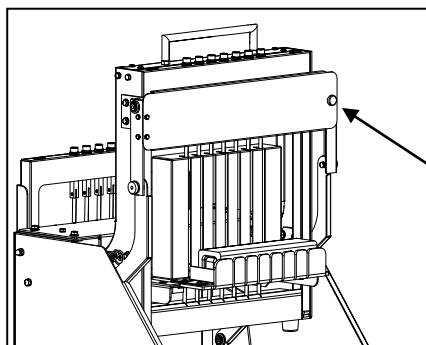
巻寿司カッターの各部名称



ユニットの取外し方法

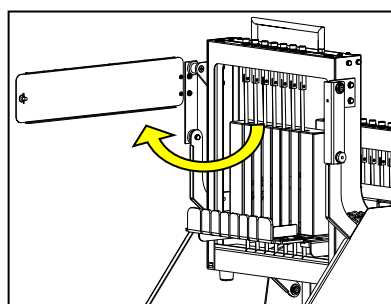


手袋を着用の上、作業を行ってください。
事故・怪我の原因になります。

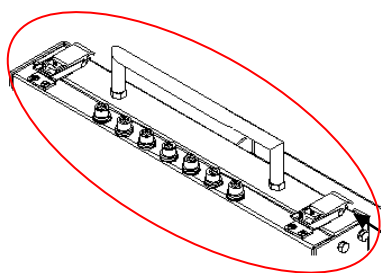


1. 白いネジを緩め、安全カバーを開けてください。

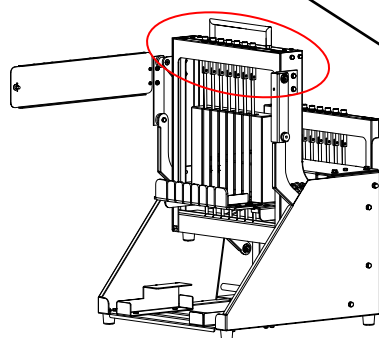
白いネジ



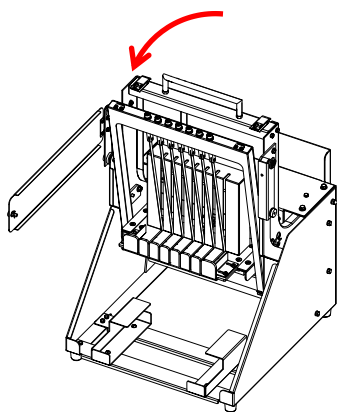
2. 安全カバーを開きます。



3. カセット枠を手でしっかりと押さえながら、左右のパッチン錠を解除します。



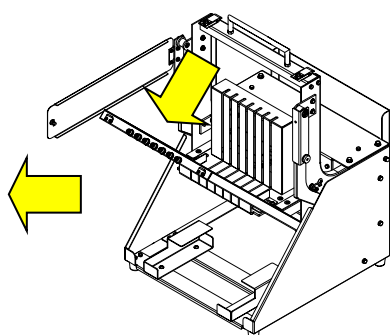
パッチン錠



4. カセット枠を両手でしっかりと持ちながら、カセット枠を手前に倒します。



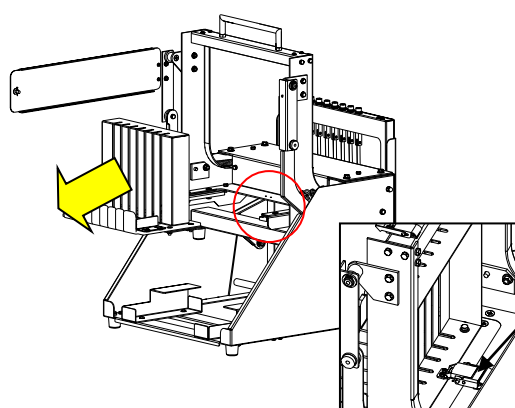
必ず両手で作業してください。



5. カセットテーブルからカッター刃部分が抜けるまで倒し手前に引き抜きます。



ユニットを取り扱う際はカッター刃の向きに注意してください。



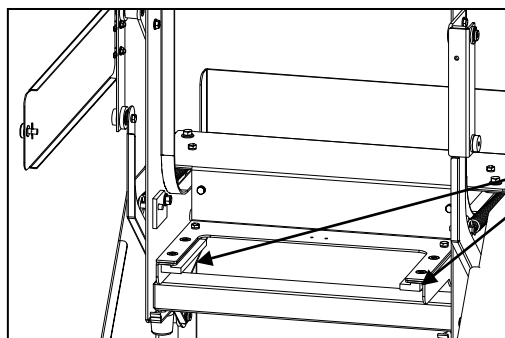
6. カセットテーブル後部にある、パッチン錠を解除しテーブルを手前に引き抜きます。

パッチン錠

各ユニットの取付け方法

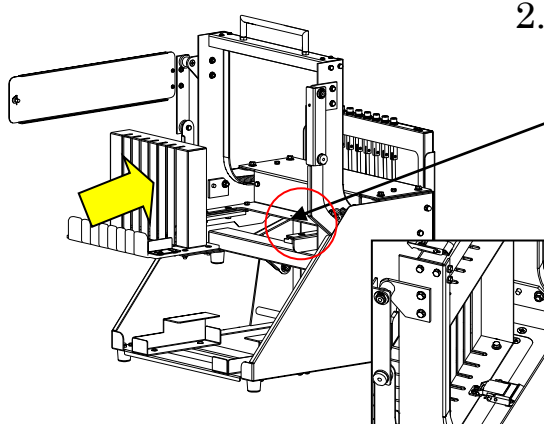


手袋を着用の上、作業を行ってください。
事故・怪我の原因になります。



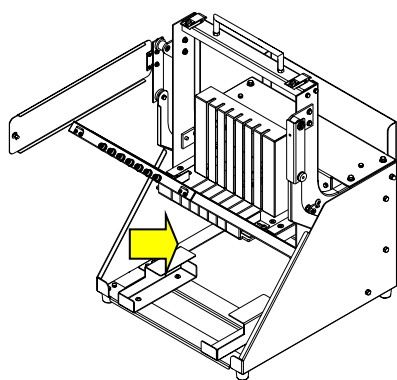
1. テーブルを溝にはめ、奥まで入れます。

溝



2. パッチン錠をロックします。

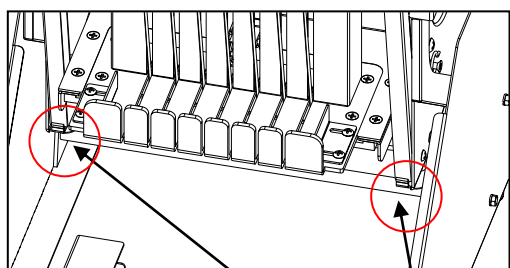
パッチン錠



4. カセット枠をしっかりと両手で持ちながら、本体にカセット枠の下側を差込みます。

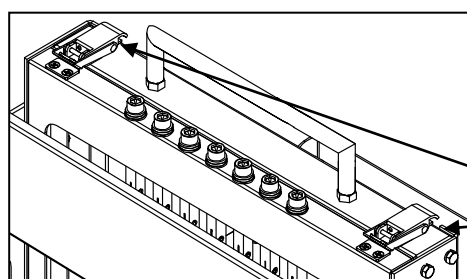


必ず両手で作業してください。



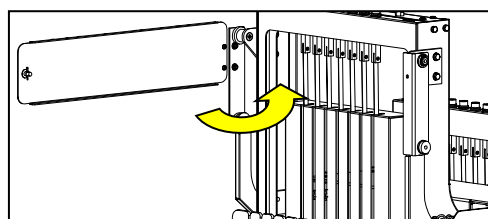
5. カセット枠を差込む部分は左の図を参考にしてください。

差込み部分



6. カセットを手でしっかりと押さえながら、左右のパッチン錠をロックします。

パッチン錠



7. 安全カバーを閉じます。



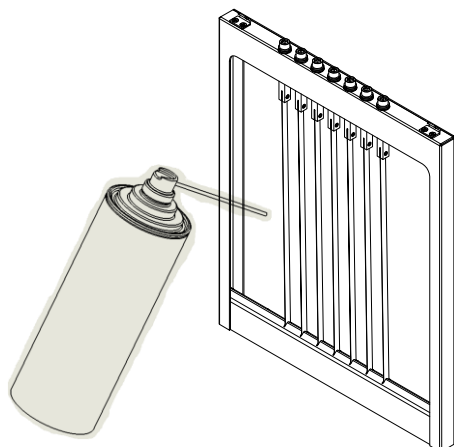
8. 白いネジを締め安全カバーを固定します。

白いネジ

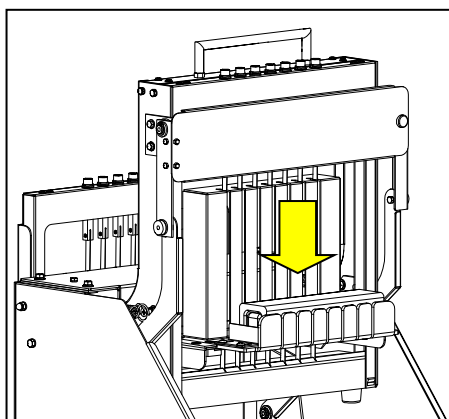
使用方法



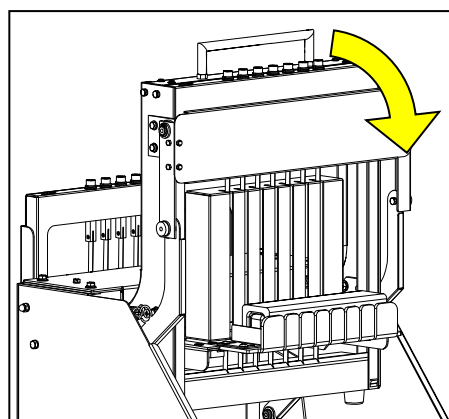
使用の際は、必ず安全カバーを閉めて使用して下さい。



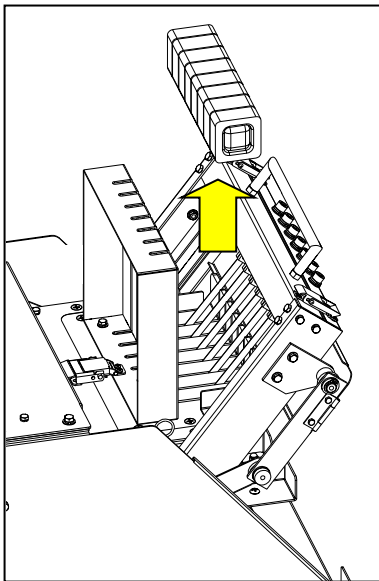
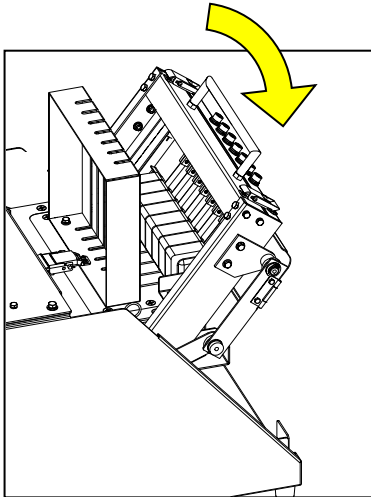
1. カッター刃にスプレーオイルを塗布してください。



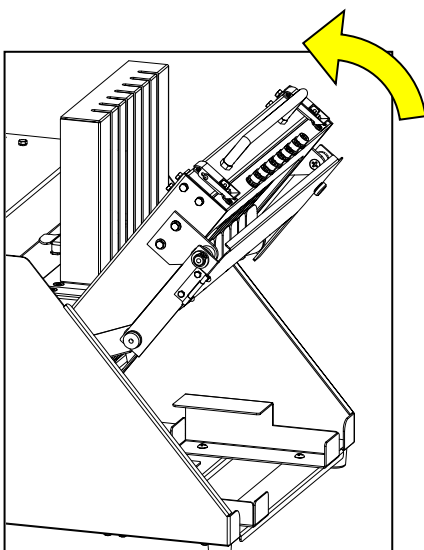
2. カッターカセットをセットし、安全カバーを閉め、巻寿司をテーブルの上に乗せて下さい。



3. 両手でしっかりハンドルを持ち、前方に素早くハンドルを矢印方向に下ろします。



5. テーブルからカットされた
巻寿司を取り出します。



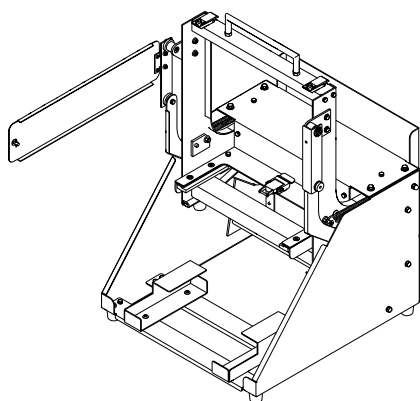
6. 両手でハンドルを持ち上げます。

各ユニットの洗浄方法



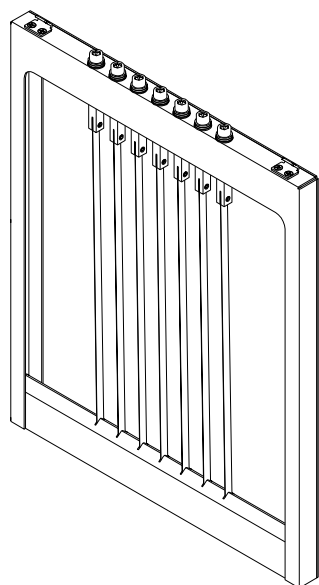
カッター刃は柔らかいスポンジやフキン、
素手での洗浄はしないでください。

付属の専用ブラシを使用し、手袋を着用の上、行ってください。
洗う際は水、もしくはぬるま湯、中性洗剤を使用してください。



1. 本体

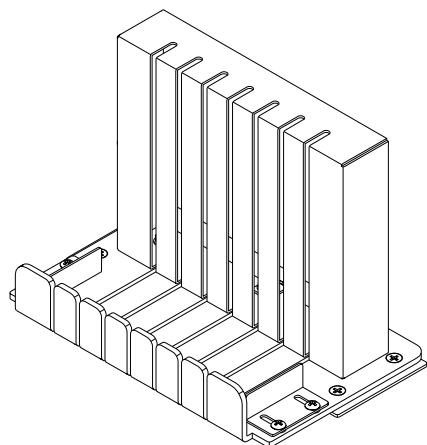
汚れた箇所をフキン等で拭きとって下さい。
必ず、カセットとテーブルは取り外してから行って下さい。



2. カセット枠

刃の付いているカセット枠はシンクに水をためて、5分程度浸けておくと刃の洗浄時にしゃり等が取れやすくなります。
水に浸けておく時は、**安全の為に刃は必ず下向きにして下さい。**

刃の付いているカセット枠を洗浄するときは、**必ず刃を下向きにして刃の裏側**より柄のついた専用ブラシで刃を洗浄してください。



3. カセットテーブル

汚れた箇所をフキン等で拭きとって下さい。
必ず本体から取り外した状態で行って下さい。

カッター刃交換方法



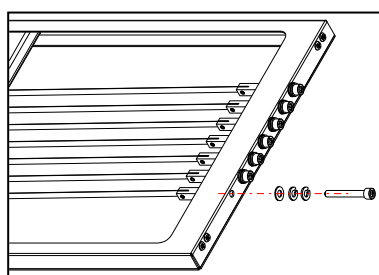
カッター刃に直接触れる際は、必ず手袋を着用してください。
事故・怪我の原因になります。



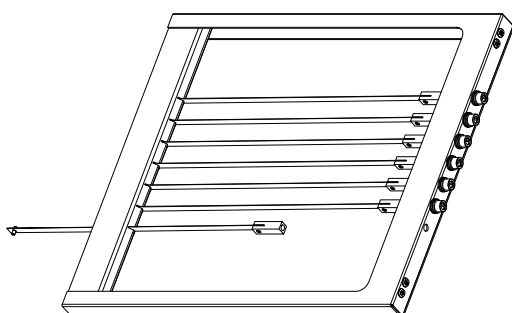
ユニットを取り扱う際は、カッター刃の向きに
注意してください。



カッター刃は非常に切れやすいため、取扱いにご注意ください。
事故・怪我の原因になります。



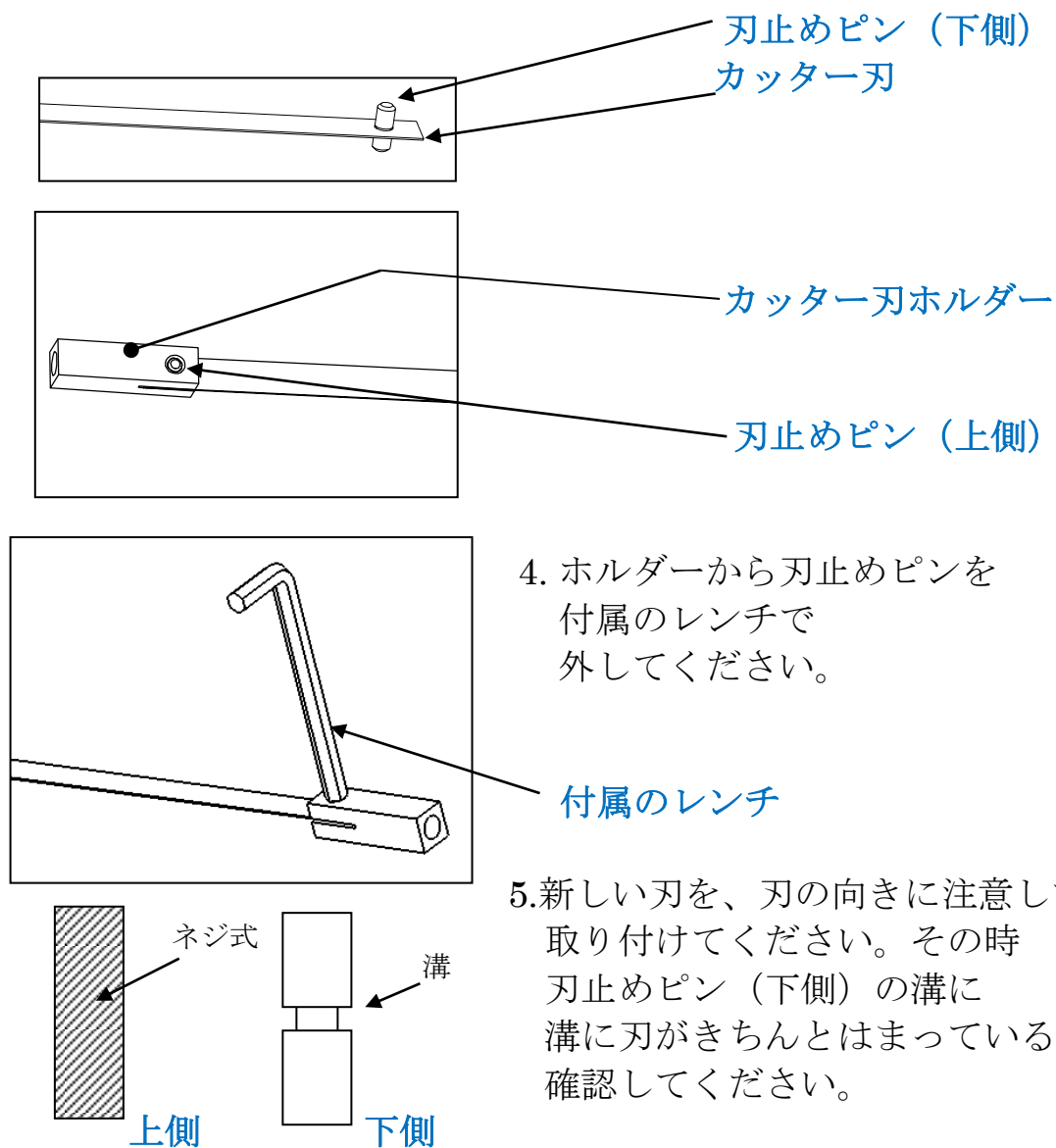
1. まずはじめに、交換する刃の
上側のネジを付属のレンチで
外してください。
カセット枠から
カッター刃ホルダーを
外します。



2. この時、カッター刃ホルダーを
カセット枠の角穴の中に
落とさないように注意して
下さい。

カッター刃交換方法

3. ピンを取り外し
刃を取り出します。



4. ホルダーから刃止めピンを
付属のレンチで
外してください。

5. 新しい刃を、刃の向きに注意して
取り付けてください。その時
刃止めピン (下側) の溝に
溝に刃がきちんとはまっているか
確認してください。

刃の張り具合は、他の刃の張りに合わせて下さい。

強く張りすぎると、刃が折れる原因になりますので注意して下さい。
全ての刃を交換する際は1本ずつ刃を少しずつ張りながら
全ての刃の張り具合を調整してください。